

新しい「食」のステージを迎えた松浦。 松浦市福岡事務所の新たな挑戦！

天神書簡—福岡事務所便り—



この春、松浦市は新しい食のステージにステップアップすることとなりました。

ファーストステージは、TOUR de MATSUURA (ツール・ド・まつら) <M Session>。

<M Session>のMとは松浦市の「M」であり、meets! まつらの「M」、そして、今春から新しく松浦市プロモーションの強力なパートナーとなるミラベル21の「M」です。また「ミラベル21」とは、食の未来を考える24人の志熱き食のアルチザン(職人)たちのことで、福岡を中心に活動し、九州を代表するフレンチ・イタリアン界の雄たちによる精鋭の料理人集団です。

3月28日(火)、このミラベル 21 の超人気シェフたちと一夜限

りの第1回食コラボレーションディナーを開催したのです。ハーブ鯖やとらふぐをはじめ、鮮魚から野菜に至るまで、シェフたちは、松浦の食材を皿の上で、自由に、そして美しく表現し、会場「レストラン ラ・カロツツァ」に集った70人の参加者を魅了しました。

松浦市福岡事務所は、松浦市の「食」のステージがこれからますます面白くなるよう、盛り上げていきます。乞うご期待!

お問合せ

松浦市福岡事務所

☎ 092-406-2180

✉ matsuura.f@city.matsuura.lg.jp



わたしたちの郷土

133
巻



中世の松浦(98) 鷹島海底遺跡

〜元寇船復元模型を製作しました〜

平成28年度の文化庁の補助事業にて、平成27年度に制作したスマートフォン用アプリ「AR蒙古襲来〜甦る元寇船〜」で製作した元寇船の推定復元CGを基に3Dプリンターで元寇船復元模型を製作しました。

復元模型の基となった復元CGは、鷹島海底遺跡で発見された鷹島1号沈没船および2号沈没船が、中国船の構造であったことから、韓国で引き揚げられている新安船を参考に作り直しました。また、船の上廻りは、出土した例がないため、近世の長崎に來航していた中国船と琉球船を参考にしています。

復元模型は、原寸大の40分の1のスケールで製作しており、全長約85cm、全高約70cm、全幅約25cmあります。素材は、石膏や木などです。持ち運びができるよう中空で約100点のパーツからできています。

船体は、油石灰あぶらげの白色、帆は、竹で編まれた網代帆あじろほの緑色で中国船の特徴を再現しています。

これまでは、「AR蒙古襲来」やヘッドマウントディスプレイによって、元寇船の乗船体験を仮想現実の中で体験していただいていたのですが、今回の復元模型は、初の実体化したものになります。今後は、この模型を出前講座や市内の小中学校、各種イベントに持ち込んで展示する予定です。

模型船を見ることにより元寇当時の様相に思いを馳せてもらい、松浦市には、蒙古襲来の様相を具体的に明らかにする遺跡があることを知っていただくきっかけとなればと思います。

通常は、松浦市立埋蔵文化財センターにて公開・展示していますので、ぜひお越しください。





9月3日(日) 松浦市文化会館 ゆめホール

- ◆ 1回目 開演 13:00 (開場 12:30) ◆ 2回目 開演 15:30 (開場 15:00)
- ◆ 料金 (全席指定・税込)

松浦市在住・在勤・在学の方 2,700円 松浦市外の方 3,000円
 ※文化会館、市内各公民館のみ取扱い

5月20日(土)
 チケット販売開始!
 市内各公民館は
 5月22日(月)～

※3歳以上有料、2歳以下ひざ上1名まで無料。ただしお席が必要な場合は有料。

松浦市在住・在勤・在学の方 市内各公民館 (8:30～17:15 土日祝休館) 窓口販売のみ
 中央公民館・上志佐公民館・調川公民館・今福公民館・御厨公民館・星鹿公民館・福島公民館・鷹島公民館

松浦市外の方

プレイガイド ●ローソンチケット ☎ 0570-084-008 (Lコード:81471) (オペレーター予約) 0570-000-407
 ●チケットぴあ ☎ 0570-02-9999 (Pコード:635-459)

- 窓口販売・前売り・電話予約・お問合せ 松浦市文化会館 ☎ 0956-72-5758 (9:00～22:00)
 ※月曜日休館 (月曜が祝日の場合は翌火曜日)

※松浦市内外の皆さまご購入いただけます。
 ※発売初日は9:00～窓口受付(座席指定可)、13:00～電話予約受付(文化会館のみ・座席指定不可)
 ※チケット郵送の場合は、チケット代に加え、所定の手数料がかかります。
 ※松浦市発行の施設利用券は、ご本人のみご利用いただけます。

会場内ではミニ恐竜展も開催!
 触れて写真も撮れるよ!
 ショー以外も楽しみ満載

【主催】松浦市文化会館
 【招聘・制作】サンライズプロモーション東京
 【企画・制作】Erth Visual & Physical Inc. Production
 【協力】メルボルン博物館、オークランド博物館、オーストラリア博物館、クイーンズランド博物館、Australian Age of Dinosaurs、
 ロサンゼルス自然史博物館、Dinosaur Institute(ロサンゼルス自然史博物館)
 【後援】松浦市、松浦市教育委員会、オーストラリア大使館 (問合せ先) 松浦市文化会館 ☎ 0956-72-5758